

GO!

その先へ!

今、
一歩
ふみ
だす
とき

山梨県立産業技術短期大学校

生産技術科

電子技術科

情報技術科

観光ビジネス科

産業技術短大での学びは
最先端の技術や最高のサービスの基礎となり
将来を切り拓くうえで、きっと大きな力になる。

自分の可能性を信じて挑戦しよう。
専門的・実践的な学びをととして、
自分を磨き、自分を成長させよう。

GO! その先へ!
今、一歩ふみだすとき



産業技術短大の 3つの特色

01

充実した
学習環境

02

夢をかなえる
キャリア支援

03

学生支援

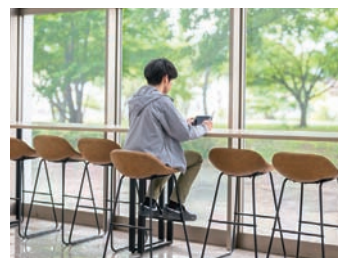
CONTENTS

	産業技術短大の3つの特色
03	充実した学習環境
04	夢をかなえるキャリア支援
06	学生支援
07	まなび発見
08	学科INDEX

【塩山キャンパス】	
09	生産技術科
11	電子技術科
13	情報技術科
15	観光ビジネス科

【都留キャンパス】	
17	生産技術科
19	電子技術科

21	教えて!産業技術短大のコト
25	令和9年度入試ガイド
26	オープンキャンパス



[3つの特色]

01

★☆☆

充実した学習環境

少人数で学びながら、専門性を高める



一人ひとりが学びの主人公。 少人数でじっくり学ぶ。

将来、仕事をするうえで必要となる力を身につけて欲しい。
充実した設備と教育プログラムで一人ひとりの学修をサポートします。
あなたが学びの主人公です。

少人数での学び

一人ひとりに目の行き届く教育体制

教員1人あたりの学生数は **3.7人**。学生と教員の距離が近く、アットホームな雰囲気の中で、きめ細やかなサポートを受けながら、学ぶことができます。一人ひとりが専門機材を自在に使える環境で、即戦力としてのスキルを実践的に磨けます。

専門科目をじっくり学ぶ

時間をかけて専門分野の基礎を身につける

入学後すぐに専門科目の学びが始まります。時間をかけて、じっくり専門分野の基礎を身につけることが、その後の成長の土台となります。

実技科目で実践的に学ぶ

手や体を動かして、より深く学ぶ

専門科目のうち、実技科目の単位比率は**57.5%**。実践（体験）と理論（座学）を組み合わせた学びを繰り返し行うことで、より深く学ぶことができます。

リアルな現場で学ぶ

学びの場はキャンパスだけじゃない

企業見学やフィールドワーク、インターンシップといったキャンパス外での学びも充実。目指す仕事や理想の自分に向かって、明確なビジョンを描けるようになります。

[3つの特色]

02



夢をかなえるキャリア支援

万全のキャリア支援で夢を後押し

キャリア支援
学習環境



学生一人ひとりのキャリアと真剣に向き合います。

“なりたい自分”のイメージはありますか。

入学直後から始まるキャリア教育とキャリアセンターを中心とした支援体制で、あなたの夢を後押しします。

高い就職率

2025年度の就職率 100%

2025年度卒業生の就職率は100%。そのうち県内企業への就職率は91.9%です。学生が自身の進路を真剣に考え、行動した結果です。

“好き”を仕事につなげる

関連職種への就職率91.9%

学科での学びを活かした関連職種への就職率は 91.9% (2025年度卒業生)。産業技術短大で学んだ多くの学生が入学前の夢や目標をかなえています。

キャリアセンター

きめ細やかなサポート

キャリアセンターでは、学生の適性を見極めながら支援します。2025年度の面接実施回数は489回。これは、学生1人当たり12.9回の面接をしたことになります。

キャリア教育

就職活動のその先に

学生にとって就職はゴールではなく、卒業後に社会で活躍することが目標です。キャリア教育をとおして、自ら考え、自ら行動できる力を身につけます。

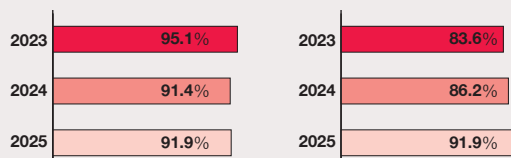
就職実績 主な就職先と業種別就職状況(2025年度)

就職率 100%

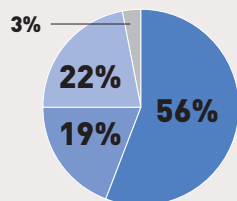
卒業生 38名
就職希望者 37名
就職者 37名

関連職種への就職率

県内就職率



生産技術科



製造業(機械加工)
製造業(機械設計)
製造業(生産技術)
機械整備等

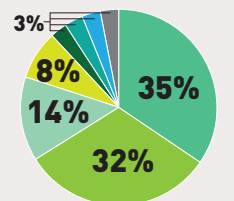
主な就職先

●雨宮光学機械(株) ●(株)オキサイド
●エヌジーケー・セラミックデバイス(株) ●(株)NBCメッシュテック
●OBARA(株) ●キャノンアネルバ(株)
●(株)ササキ ●(株)三工社 ●昭和産業(株) ●(株)東日製作所 ●日産自動車(株) ●富士航空電子(株) ●富士電機(株) ●三井金属ダイカスト(株) ●山形製作所

進学先

関東職業能力開発大学校 応用課程
・生産機械システム技術科

電子技術科



製造業(電気・電子関連設計・生産技術等)
製造業(電気・電子関連製造等)
設備保全(電気・電子・情報通信等)
IT関連(ソフトウェア・システム開発等)
製造業(食品・他製造等)
進学
製造業(機械・精密関連設計・製造等)
その他

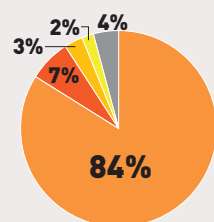
主な就職先

●エヌジーケー・セラミックデバイス(株) ●(株)NBCメッシュテック ●(株)加藤電器製作所 ●菊水エムズ(株) ●昭和産業(株) ●(株)ジェイファスト ●(株)テージーケー ●TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株) ●中村エンジニアリング(株) ●日産自動車(株) ●日邦プレジジョン(株) ●(株)荏崎電子 ●フジテック(株) ●富士電機(株)山梨工場 ●メタウォーターテック(株) ●YKK-AP(株)山梨工場

進学先

関東職業能力開発大学校 応用課程
・生産電子情報システム技術科

情報技術科



ソフトウェア開発
製造
進学
情報関連
その他

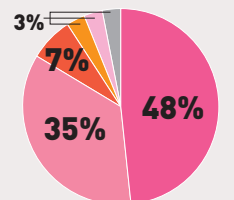
主な就職先

●(株)イオ ●(株)イービーエス ●(株)エスエスワイ ●(株)エスピーシー ●(株)カルク ●グロースエクスパートナース(株) ●(株)コンピュータムーブ ●(株)シンク情報システム ●(株)ソフトサービス ●東京エレクトロニクスノロジーソリューションズ(株) ●(株)ブリリアント ●山梨県民信用組合 ●(株)山梨中央銀行 ●ユニバーサルコンピュータ(株) ●(株)レゾナント・システムス

進学先

関東職業能力開発大学校 応用課程
・生産電子情報システム技術科

観光ビジネス科



ホテル・旅館
旅行会社
レストラン
小売業
その他

主な就職先

●(株)うぶや ●(株)結梗屋 ●(株)グローバルエージェンツ(THE LIVELY 東京麻布十番) ●(株)古名屋(古名屋ホテル) ●(有)湖南荘 ●中央観光(株)鐘山苑 ●(株)内藤ハウス(ホテル内藤グループ) ●日新トラベルサービス(株) ●ハイランドリゾート(株)(ハイランドリゾートホテル & スパ) ●富士観光開発(株) ●(株)富士急ハイランド ●富士屋ホテル(株)(フルーツパーク富士屋ホテル) ●星野リゾート(リゾートレハク岳/星のや富士) ●ルネッサンスリゾートオキナワ ●(株)YBS T&L

【インターンシップ】 就業体験を通して、業界や企業を知るとともに自身の職業適性や将来設計を考えます。日々の学習内容と仕事を関連づけるきっかけにもなります。

【模擬面接】 就職試験対策として1年後期に実施。事前に履歴書の書き方や面接マナーについて学び、集団面接や個人面接に臨みます。ここから就活準備のピッチをさらに上げていきます。

【ビジネスマナー講座】 職場でのコミュニケーション、電話応対、名刺交換や訪問先でのあいさつなど、基本的なビジネスマナーについて体験しながら学びます。卒業を間近にひかえた2年生後期に実施します。

【学内就職ガイダンス】 学生の就職活動をサポートするために、教育振興会会員企業など多くの企業が参加します(2025年度: 42社)。本校学生だけが参加できる企業とのマッチング機会となっています。

【教育振興会】 山梨県立産業技術短期大学校教育振興会は、県内企業・団体等により構成されています。本校の教育内容の充実を図り、インターンシップ、就職活動にも協力をいただいています。会員数: 139社団体(2026.4 現在)

	1年生前期	1年生後期	2年生前期	2年生後期
就職活動		自己分析 業界・企業分析	企業ガイダンス 企業見学・説明会	
		インターンシップ	就職試験	
キャリア教育	職業と社会I	職業と社会II	経済・社会概論	
		就活相談/面接練習/履歴書添削など		
キャリアセンター		就活相談/面接練習/履歴書添削など		
就活イベント		模擬面接 ●学内就職ガイダンス		●ビジネス マナー講座

応用課程への進学

生産技術科・電子技術科・情報技術科では卒業後に更に専門的な技術の習得が可能な職業能力開発大学校応用課程に進学することができます。職業能力開発大学校は北海道から沖縄まで全国に10校ある厚生労働省所管の大学校です。

高校時代は理系科目が得意だったので、山梨県内の理系の進学先から産業技術短大の情報技術科を選択しました。入学直後からプログラム作成の授業があり、1年が過ぎた時点で色々なプログラムを作ることができるようになっていました。今思えば、ここでプログラミング力の基礎ができたと思います。産業技術短大卒業後は関東職業能力開発大学校へ進学しました。大学院進学の実績があったことが決め手でした。大学校在学中は授業以外に、独学でAIの勉強や大学院進学に必要なTOEICの勉強など、かなり濃厚な2年間をすごしました。その後山梨大学大学院に進み、3D形状を分類・検索する機械学習の研究を行いました。現在はNTTドコモに入社し、法人領域のエンジニアとして、音声データからお客様の声を分析する業務に携わっています。今の業務に役立つ力を身につけられたのは産業技術短大のおかげかなと思っています。

進学先 関東職業能力開発大学校 応用課程
生産電子情報システム技術科卒業
山梨大学大学院医工農学総合教育部 修士課程
工学専攻コンピュータ理工学コース修了



岡田さん
情報技術科
[2022年3月卒業]
韭崎高校出身

[3つの特色]



学生支援

学生第一のサポート制度



学生支援
キャリア支援

成績が優秀な学生や経済的な理由により
授業を受けることが困難な学生等を支援する制度があります。

入学料・授業料

※授業料は、前期（4月）、後期（10月）の2回に分けて納入していただきます。

学生の住居		入学料	授業料
入学の日の1年前から引き続き山梨県に住所を有する方		169,200円	390,000円（年額）
上記以外の方		282,000円	
聴講生	入学の日の1年前から引き続き山梨県に住所を有する方	28,200円	5,000円（1単位につき）
	上記以外の方	47,000円	

学生支援制度

■減免制度

学費負担者の経済的な理由や多子世帯など、一定の要件を満たす学生に対し、入学料や授業料の全額または一部が免除される制度があります。

■特待生制度

入学時に成績優秀であった者を入学特待生、定期試験等で優秀な成績を収めた者を在学特待生として認定し、入学料や授業料を免除する制度です。入学特待生は、入学試験とは別に実施する「入学特待生選考試験」により選考します。

支援制度名	対象学科	免除の範囲	
特待生制度	生産技術科	入学特待生	在学特待生
	電子技術科	入学料および1学年前期の授業料	特待生になった学期の授業料

※入学料は入学手続き期間に納付していただきますが、入学後に返金します。

■就学給付金制度

成績優秀でありながら、経済的な理由により修学が困難であると認められる学生に対し、就学の支援を目的とした返還不要の給付金を支給する制度です。

支援制度名	対象	支給額	支給方法
就学給付金制度	次の全てに該当する学生	月額	審査の上、給付奨学生として決定した場合、給付奨学生名義の預貯金口座に支給します。
	・山梨県内居住者 ・高校等卒業後、2年以内に入学した者 ・日本国籍を有する者、永住者等 ・成績優秀でありながら、経済的な理由により修学が困難であると認められる者	9,800円 19,500円 29,200円 のいずれか	

■技能者育成資金融資制度

学校長の推薦により、労働金庫から授業料などに充当する資金の融資を受けることができる制度です。

支援制度名	対象	融資上限額		利率	融資方法	返済
技能者育成資金融資制度	成績要件と経済的要件の両方を満たす学生	自宅通学の場合	自宅外通学の場合	年2% (固定金利信用保証料率0.5%を含みます。)	学校長の推薦を受け、最寄りの労働金庫に借入申込を行い、所定の融資審査を実施した上で、融資が行われます。	在学中は元金の返済は据え置き、利息のみの支払いとなります。卒業した月の翌々月から10年以内に月賦または月賦・半年賦併用のいずれかの方法で返済することになります。
		年額 600,000円	年額 690,000円			

※本校は、厚生労働省所管の学校であるため、「日本学生支援機構」の奨学金は利用できません。ご注意ください。

■学生自主研修制度

在籍する学科に関する調査・研究などの自主研修を行う学生に、同窓会から研修費用を助成する制度です。最新の技術・技能・知識を学ぶとともに、広い視野で物事を捉える能力を養います。

- ・対象者：2年生に在籍している学生で学業成績が優秀であり、心身ともに健康で自主研修の目的が達成できる者
- ・対象研修：在籍する学科に関連する先進地域・先端企業・研究機関・展示会等の視察・調査・研究を行う自主研修

「産業技術短大」まなび発見

機械にさわるのが 好き

機械を思いどおりに動かしてみたい
金属をバリバリ削ってみたい
カッコいい設計図を描いてみたい

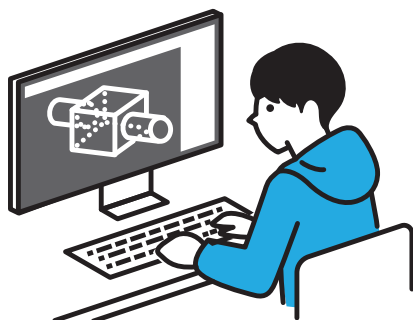
目指す職業

機械設計

機械制御

精密加工

おすすめの学科 >>> 生産技術科



モノづくりが 好き

計算が得意
将来、数学をいかしたい
エンジニアになりたい

目指す職業

組み込みソフトウェア開発

回路設計

生産技術(電気・電子)

設備保全

おすすめの学科 >>> 電子技術科



好きを仕事につなげよう

好きなこと、将来の夢や目標はありますか。はっきり決まっている人も、まだ探している人も、あなたに合った専門分野の学びを見つけられるはず。産業技術短大での2年間の学びをとおして、なりたい自分になるための一歩をふみだそう。

プログラマに なりたい

コンピュータが好き
自分でアプリを作成してみたい

目指す職業

ソフトウェア開発

ネットワーク構築・管理

おすすめの学科 >>> 情報技術科



人と接することが 好き

人の笑顔が好き
地域を元気にしたい

目指す職業

ホテル

旅行業

接客業

その他観光関連産業

おすすめの学科 >>> 観光ビジネス科



学科 INDEX

産業技術短大では、第4次産業革命によるイノベーションとそれによって導かれるSociety5.0=超スマート社会が想定される未来社会で活躍できる専門的な知識と高度な技術、豊かな創造力と判断力を兼ね備えた人材を育成しています。



生産技術科

定員20名

学びの分野

機械設計・製図

CAD/CAMシステム

数値制御工作機械による精密加工

自動化システムの設計・製作

学びのポイント

機械工学分野を基礎から学ぶ

機械設計・精密加工・機械制御

コミュニケーション力と
プレゼンテーション力を磨く

P.09



電子技術科

定員30名

電子回路の理論と解析

ハードウェア技術
(アナログ/デジタル)

ソフトウェア技術
(組み込み系プログラミング)

電子工学システムデザイン

数学を学び『考えるチカラ』を磨く

ハードウェア技術とソフトウェア技術

電子工学の基礎から
より専門的な内容まで

P.11



情報技術科

定員30名

プログラミング

ネットワーク

マイクロコンピュータ制御

AI(人工知能)

プログラムの基礎から応用まで学ぶ

データベースなどを幅広く学ぶ

基本情報技術者試験の合格を目指す

P.13



観光ビジネス科

定員20名

接客サービス

旅行・観光業務の実践

多様化する観光需要に対応できる
企画・宣伝

観光振興に関する課題発見・解決

接客力を磨く

コース分けと専門家による授業で
深める専門性

インターンシップを通じた
スキルアップ

P.15



生産技術科

定員15名

機械設計・製図

CAD/CAMシステム

数値制御工作機械による精密加工

自動化システムの設計・製作

機械工学分野を基礎から学ぶ

機械設計・精密加工・機械制御

コミュニケーション力と
プレゼンテーション力を磨く

P.17



電子技術科

定員15名

電子回路の理論と解析

ハードウェア技術
(アナログ/デジタル)

ソフトウェア技術
(組み込み系プログラミング)

電子工学システムデザイン

数学を学び『考えるチカラ』を磨く

ハードウェア技術とソフトウェア技術

電子工学の基礎から
より専門的な内容まで

P.19

生産技術科

〔目指す職業〕

機械設計 / 精密加工 / 機械制御

機械設計や精密加工などものづくりの 基盤となる機械系分野で 活躍できるエンジニアを目指す

機械の仕組みを考える「設計」、機械を作る「精密加工」、機械を動かす「制御」について学習し機械系エンジニアに必要な知識・技術を身につけます。

小さな頃から車やバイクに興味があり、機械を学ぶために生産技術科を選びました。生産技術科は工作機械や実験設備を使った実習も豊富で、机上と現場の両面から機械工学をバランスよく学ぶことができます。またそれらの実習を通して技能検定などの資格取得もサポートしてもらえます。2年生の後期からは半年間の卒業研究があります。今まで身に着けた機械の設計・加工・制御の技術を活かして自分のアイデアを形にできるように研究テーマに取り組みたいと思っています。卒業後もものづくりの道に進みたいと考えています。多くの人を笑顔にできるような製品を作るエンジニアになりたいと思います。

2年 野口さん

身につくチカラ

機械工学分野の課題解決力

設計・製造から制御までの一連の知識を駆使して、製造現場における課題を解決できる。

CAD/CAMによる機械設計・製造

コンピュータを使った機械設計・製造ができる。

金属部品の加工技術

汎用工作機械の加工技術をベースに、数値制御工作機械を操作して各種機械部品の加工ができる。

生産システム構築技術

複数の機械で生産システムを構築して、その動きを制御することができる。

学びのポイント

機械工学分野を基礎から学ぶ

幅広い機械工学分野を学んで社会で活躍するために、数学や物理などの基礎科目をはじめ、機械力学、材料力学、熱力学、流体力学に関する知識を基礎から時間をかけて学びます。

機械設計・精密加工・機械制御

モノづくり産業の基盤技術として、「CAD/CAMシステム」「精密加工」「FA生産システム」が挙げられます。これらの技術を基礎から学び、モノづくり全体を見通すことができる力を身につけます。

コミュニケーション力とプレゼンテーション力を磨く

FAシステム実習や卒業研究をとおして、仲間と相談しながら課題を解決したり、製作テーマに関する発表の機会を多く設けて、コミュニケーション力とプレゼンテーション力を磨きます。

求められる人物像

機械に興味を持ち、
積極的に知識・技術を学ぶことが
できる人を求めます。

- ☑ 機械・装置等の製作や動作に関する技術・技能習得に興味がある人
- ☑ 数学力があり、立体を把握する能力、想像力がある人
- ☑ 積極的な姿勢で、新しい発想や、他者への情報伝達のできる人

主なカリキュラム

		1年生 前期	1年生 後期	2年生 前期	2年生 後期
学科	基礎	材料力学 安全衛生工学	材料工学 機械力学	熱と流体の力学 生産工学I	生産工学II
	専攻	機械加工学I 数値制御I	機械加工学II 数値制御II	機構学 油圧空圧制御	測定法
実技	基礎	情報処理実習	AIリテラシー	機械工学実験	安全衛生作業法
	専攻	機械加工実習 機械設計実習	数値加工制御実習I 機械制御実習	数値加工制御実習II CAD実習	FAシステム実習 卒業研究
一般教養		職業と社会I 工業数学 I 英語 保健体育	職業と社会II 工業数学II 英語 保健体育	経済・社会概論	—

授業の特色

CAD/CAMシステムや数値制御工作機械など企業の製造現場で実際に利用されている多くの機械・機器を操作しながら勉強することができます。また、少人数制のため教員が学生一人ひとりの状況を確認しながら、適切な指導を行うことができます。

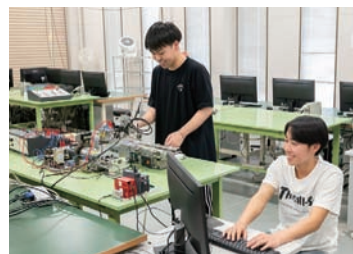
CAD/CAMシステム

工業製品の多くはコンピュータを使って設計・製造されています。コンピュータによる設計（CAD）、加工プログラムを作成（CAM）する力は機械系エンジニアに不可欠です。



自動化システムの設計・製作

機械工場をミニチュア化したモデルを組み合わせ、生産ラインを設計・構築する方法や各機器の制御方法を学び、生産ラインのオートメーション化に関する技術を習得します。



数値制御工作機械による精密加工

ミクロン単位の金属加工や部品量産に欠かせない数値制御（NC）工作機械の操作方法やプログラミングを学びます。



卒業研究

学習の集大成として個人やグループで機械装置を設計・製作し、その成果を発表します。



社会で活躍する卒業生

私が本校を志望した理由は、幼い頃から組み立てるおもちゃが好きで、いつか自分の手で部品から作れるようになりたいと考えたこと、そして専門的な加工技術を基礎から学びたいと思ったからです。

高校は普通科だったため、機械の種類や仕組みについてほとんど知識がありませんでした。しかし本校では工作機械の操作方法や素材の特性、設計図面の作成方法を学び、構想から設計、製作、組み立てまで一貫して取り組める力を身につけることができました。卒業研究ではロボコン用ロボットの設計・製作に取り組み、部品の多くを自分たちで製作しました。図面だったものが実際の形になる喜びや、課題を分析し自ら改善策を考え実行する難しさを経験し、主体的に取り組む中で大きな成長と充実感を得ることができました。

卒業後は培った技術と経験を活かし、より良いものづくりを通して社会に貢献できる技術者を目指します。

森山さん

[2026年3月卒業]

塩山高校出身

就職先: 雨宮光学機械(株)

電子技術科

〔目指す職業〕

組込みソフトウェア開発 / 回路設計
生産技術（電気・電子） / 設備保全

人工知能やロボットと共存する 近未来を支える電子工学分野で 活躍できるエンジニアを目指す

電子工学の専門知識と技術を学び、ハードとソフトを融合したシステムを設計・構築する力を養います。さらに、技術内容や自分の考えを文書や口頭で伝える基礎的なコミュニケーション力も身につけます。

電子技術科では、「電子回路」や「センサ」、「プログラミング」などの基礎から、IoTやAIといった実践的な技術まで幅広く学ぶことができます。学ぶ内容はハードウェアからソフトウェアまで多岐にわたるため、職種の選択肢も広く、将来、自分が活躍できる場面が多いと感じています。また、私は卒業研究で県内企業と連携し、実際に企業が抱えている課題の解決に取り組むテーマを希望しました。試行錯誤を重ねながら進める中で、学んだ技術を応用して課題を解決することの難しさを実感しています。在学中から企業と関わる経験ができることは、大きな魅力の一つだと感じています。

2年 横原さん

身につくチカラ

工学系数学／工業系数学の専門科目への応用力

工学の分野で必要となる数学力を有し、専門科目に応用することができる。

電子工学分野の専門的な課題解決力

電子工学分野の知識・技術を有し、これらを駆使して電子工学分野の専門的な課題を解決することができる。

電子工学システムに関するデザイン力

電子工学技術を生かし、ハードウェアとソフトウェアが融合したシステムをデザインして作り上げることができる。

エンジニアとしての総合的な力

自分の考えや技術的内容を書面や口頭で表現するコミュニケーション能力を身につけ、相手の考えを理解して議論を交わすことができる。

学びのポイント

数学を学び『考えるチカラ』を磨く

習熟度別の少人数制選択科目で、モノづくりに必要な数学（工学系／工業系）を学び「考えるチカラ」を磨きます。

ハードウェア技術とソフトウェア技術

ハードウェア（電子回路）からソフトウェア（マイコンプログラム）まで学び、これらを融合した電子工学システムをデザインする力を身につけます。

電子工学の基礎からより専門的な内容まで

数学力に基づく「考えるチカラ」を駆使して、電子工学の基礎からより専門的な内容まで学びます。

求められる人物像

数学をベースに電子工学を学びながら
考えるチカラを磨くことができる人を
求めます。

- ☑電子工学分野に知的好奇心を持ち、専門科目に真摯に取り組むことができる人
- ☑卒業後に、2年間学んだことを基にさらに発展させ、キャリアアップして、就職先で活躍できる人
- ☑数学力を駆使して、他者と協力しながら、専門的な課題を解決できる人

主なカリキュラム

		1年生 前期	1年生 後期	2年生 前期	2年生 後期
学科	基礎	★基礎解析Ⅰ/微分積分学 電気回路 電子現象と電子回路	★基礎解析Ⅱ/微分方程式 電子工学Ⅱ AIリテラシー	★電気数学Ⅰ/ベクトル解析と 電磁気学Ⅰ 制御工学	★電気数学Ⅱ/ベクトル解析 と電磁気学Ⅱ 制御工学
	専攻	電子現象と計測Ⅰ デジタル回路	電子現象と計測Ⅱ アナログ回路Ⅰ	★交流回路Ⅱ/ラプラス変換と電気回路 アナログ回路Ⅱ 電子回路設計	AI・IoTシステムデザイン IoTとセンサ工学 ★電子回路演習/電子回路解析
実技	基礎	電気工学実験 電子回路実験 C言語プログラミングⅠ及び実習	組込みプログラミングⅠ及び実習 安全衛生作業法	—	—
	専攻	—	アナログ回路実験Ⅰ デジタル回路実験Ⅰ 電子製図実習	電子回路製作実習 Pythonプログラミング及び実習 組込みプログラミングⅡ及び実習	制御工学実習 卒業研究
一般教養		職業と社会Ⅰ 英語 保健体育	職業と社会Ⅱ キャリアデザイン 英語 保健体育	経済・社会概論	—

★は選択授業

授業の特色

ハードウェア(電子回路やマイコン)とソフトウェア(プログラミング)に関する技術を着実に身につけていけるように、基礎的なことから始めて、2年間をかけてじっくりと学んでいきます。実験・実習で体験しながら実践的な技術を習得します。

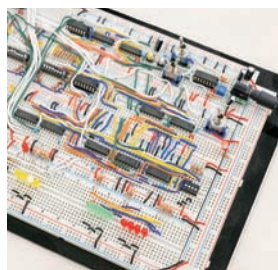
Pythonプログラミング/AI・IoTシステムデザイン

AI(人工知能)分野のシステム開発で標準的に使用され、データ分析、Webサービス・アプリ開発、事務作業の自動化などの分野などでも広く使用されているプログラミング言語Python(パイソン)を基礎から学び、機械学習の入門まで学習します。また、Pythonを用いて、AIとIoTを組み合わせたシステム設計とデータ分析について学びます。



アナログ/デジタル電子回路

アナログ回路やデジタル回路について、基礎から応用まで学びます。講義だけでなく、実験・実習で実際に回路を製作して動作を確認することで、トランジスタやオペアンプを用いた回路や、コンピュータの基本となる論理演算回路について理解を深め、電子回路の設計・開発スキルを磨きます。



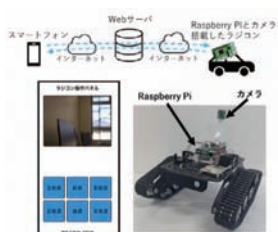
制御工学

工場の機械を自動で動かすための仕組みについて学びます。スイッチやリレーを用いた基本的な制御から、ラダー言語を用いてプログラミングを行うPLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)による高度なシステムまで、実際の動作原理を理解しながら学習を進めることで、自動化技術の基礎をしっかりと身につけます。



卒業研究

講義や実験・実習で学んだハードウェアとソフトウェアの技術を応用し、学生自身がテーマを設定して挑戦します。アイデア出しから設計・製作までを自分で進めることで、失敗(学生のうちなら許される!)も経験しながら主体性を身につけていく、2年間の集大成となる授業です。



社会で活躍する卒業生

高校では建築を学んでいましたが、IoTやAIなどの最新の電子技術に興味があり、電子技術で社会の課題を解決できる人材になりたいと思い入学しました。

入学当初は初めて学ぶ内容が多く不安もありましたが、少人数制で先生にすぐ相談でき、基礎から実習まで丁寧に学ぶことができました。回路設計やマイコン制御、C言語やPythonプログラミングなど実習科目も多く、座学で学んだ知識を実習で身につけ、「使える」技術が増えていくことを実感しました。

就職活動ではキャリアセンターの支援もあり、第1志望の企業から内定をいただきました。卒業研究では内定先企業と連携し、課題解決に必要なIoTシステムを開発しました。企業の方に説明する際は緊張しましたが、実用性を評価していただき自信になりました。卒業研究を通して、問題意識を持つことの大切さと技術力を高め続ける重要性を学びました。この学びを活かし、企業に貢献できる技術者へ成長していきたいです。

堀口さん

[2026年3月卒業]

甲府工業高校出身

就職先:TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)

情報技術科

〔目指す職業〕
ソフトウェア開発 / ネットワーク構築・管理

Web アプリケーションや 組み込みシステムなどのソフトウェア開発分野で 活躍できるエンジニアを目指す

ソフトウェアの設計・プログラミングを中心にデータベースやネットワークなど幅広く学びます。数多くの実習をとおして、ソフトウェア開発に必要な力を身につけます。

私はプログラミングの知識がほとんどない状態で、ITの将来性と発展性に魅力を感じ、本校に入学しました。授業では、基礎から応用まで幅広く学ぶことができ、難しい問題に直面した際も、先生方が一人ひとりの疑問に親身に対応してくださるため、着実に理解を深められる環境が整っています。また、学習面だけでなく、充実した学校生活も魅力の一つです。例えば昼休みには、有志が集まった人たちがバレーボールを楽しむのが恒例となっており、学年を越えた交流が生まれています。このように、親身な指導による確かな学びと、活発なコミュニケーションの両立が、日々の充実につながっています。

2年 後藤さん

身につくチカラ

プログラム作成能力

プログラミング言語（C、C#、Java）についての知識・技術を身につけ、ソフトウェアの開発ができる。

Webアプリ開発

プログラム、データベース、ネットワークについての知識・技術を身につけ、Webアプリを開発できる。

組み込みソフトウェア開発力

家電製品などに内蔵されるマイクロコンピュータで動作するソフトウェアを開発できる。

ネットワークシステム構築力

通信手順や規格、サーバについての知識・技術を身につけ、ネットワークを含めたシステム開発に対応できる。

学びのポイント

プログラムの基礎から応用まで学ぶ

カリキュラムの多くは「自分で考えてプログラムを作成する実習形式」となっています。2年間のプログラミング実習でさまざまなプログラミング言語を身につけ、将来はソフトウェアの開発分野において活躍が期待できます。

データベースなどを幅広く学ぶ

ショッピングサイトなどのWebアプリ開発に必要な技術は、プログラミングだけではなく、データベースやネットワークなど、開発に欠かせない幅広い技術を習得します。

基本情報技術者試験の合格を目指す

国家試験である「基本情報技術者試験」に合格することを目指して、システム構築やソフトウェア開発のために必要な基本的知識や技術、さらに実践的な活用能力を身につけます。本校は、基本情報技術者試験 科目A免除制度の対象校として認定されています。

求められる人物像

ソフトウェア開発に興味を持ち、
新しい知識や技術の習得に向けて
自ら取り組むことができる人を求めます。

- ☑ソフトウェアの動作、仕組み、アルゴリズムに関心があり、プログラミングの習得に強い意欲がある人
- ☑「ソフトウェアがなぜ動くのか」を追求し、「どのように動くのか」を考えることができる人
- ☑周囲の人と協力して課題に対応できる協調性のある人

主なカリキュラム

		1年生 前期	1年生 後期	2年生 前期	2年生 後期
学科	基礎	情報数学 電子工学概論	情報技術 安全衛生工学	AIリテラシ	—
	専攻	データベースI データ通信工学 オペレーティングシステムI	データベースII ネットワークシステム	応用データベース オペレーティングシステムII (Linux基礎)	オペレーティングシステムIII (仮想環境のサーバー構築)
実技	基礎	C言語実習I	計算機工学実習	組込ソフトウェア実習	—
	専攻	—	C言語実習II C#実習	.NET実習 Java実習 / 応用 Java実習 Python実習	AI実習 セキュアプログラミング実習 モバイル開発実習
一般教養		職業と社会I 英語 保健体育	職業と社会II 英語 保健体育	経済・社会概論	—

授業の特色

プログラミングを中心に、データベース、ネットワーク、組込みプログラミング、専門知識について学びます。専門知識を身につけながら、プログラミング、データベースは実習、ネットワークは演習により、エンジニアとしての実務ができる力を高めます。

気軽に質問できる

実習形式の授業では、学生がプログラムを考える時間を長めに設定しており、わからないところや気になったところなどを気軽に質問できる学習環境となっています。

身につく学び

学科科目の授業でもパソコンを使った実習を行います。教科書を読んで知ったことをアウトプットすることで、理解を深めて身につけることができます。授業全体の約75%がパソコンを使う授業です。

iOSアプリ開発

Apple社のMacを使用してSwift(プログラミング言語)を学び、iPhoneのソフトウェア開発を行います。Swiftを学ぶことで、iOS、Mac、Apple TV、Apple Watchのアプリ開発にも応用できます。

AI開発

ChatGPTやGemini、Grokなどに代表されるAIの開発について学びます。AI開発で主流とされているPythonを学び、行列操作や、ニューラルネットワークなどの知識を習得します。



社会で活躍する卒業生

プログラミングに興味を持ったのは、小学校6年生の職業調べ学習がきっかけでした。独学で触れ始めましたが、より専門的な環境を求めていた際、高校の先生から本校を勧められました。実践的なカリキュラムと充実した設備に魅力を感じ、入学を決意しました。

在学中は実習中心の授業が多く、常に実務を意識しながらスキルを磨くことができました。2年間で多様なプログラミング言語を習得し、幅広い知識の土台を築けたと感じています。卒業研究では「ロボットの動作制御」に取り組み、試行錯誤を繰り返す中で組み込み制御の奥深さを肌で学ぶことができました。

春からはプログラマーとして新たな一歩を踏み出します。現場ではより高度な技術が求められますが、本校で得た「自ら考え、形にする力」を武器に、成功も失敗も糧にして成長し続けたいです。そして、社会に貢献できるエンジニアを目指します。

渡邊さん

【2026年3月卒業】
甲府工業高校出身
就職先:東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)

観光ビジネス科

〔目指す職業〕
ホテル／旅行業／接客業
その他観光関連産業

ホテルや旅行会社などの 観光産業で活躍できる おもてなしのプロを目指す

ホスピタリティを基本理念として、宿泊業や旅行・観光関連産業に必要な専門的な知識・技術を学びます。ホテルや旅行会社などでの実習を通じて、実践的な力を身につけます。

「誰かの笑顔のきっかけになりたい。」そんな思いで私は産短大の門を叩きました。観光ビジネス科の魅力は、なんといっても「本物」に近い環境。ホテルを想定した演習やインターンシップでは、教科書だけでは学べないおもてなしの奥深さを実感しています。ここで磨いた技術を武器に、将来はたくさんのお客さまを幸せにできるホテルマンになりたいです。皆さんも、産短大で夢への第一歩を踏み出しませんか？

2年 森本さん

身につくチカラ

観光産業に必要な知識・技術

旅行業、宿泊・料飲サービスに必要な専門知識・技術を身につけるとともに、アプリケーションソフトを操作して適切に活用できる。

企画立案、情報発信力

基本的なプレゼンテーション技法を身につけ、専門知識を活用した企画立案、情報発信を行うことができる。

コミュニケーション能力、社会人基礎力

体験的な学びや学外交流における他者との協働をとおして、様々な状況に的確に順応できる。

課題発見・解決能力

観光の社会的な役割を理解し、社会、観光産業、観光地が抱える課題とその解決について考えることができる。

学びのポイント

接客力を磨く

おもてなしの心をベースに理論を学び実践することによって、主体性・規律性・計画力・傾聴力などを身につけ、サービスを通して新しい価値を創造できるよう接客スキルを体得し向上させることを目指します。

コース分けと専門家による授業で深める専門性

ホテル業界での活躍を目指すホスピタリティ・ビジネスコースと旅行・観光のプロを目指すツーリズム・ビジネスコースに分かれ、より専門的・実践的に学ぶとともに、学外専門家による授業で学びをより深化させます。

インターンシップを通じたスキルアップ

授業科目としてインターンシップを設けるとともに自主的なインターンシップ参加も奨励して、学生の実践的な学びを支援しています。仕事への理解を深めて知識・技術を向上させ、プロとして働く自信を深める機会となります。

求められる人物像

観光に興味と探求心があり、
観光業界で働く意欲と
他者への思いやりを持つ人を求めます。

- ☑観光への興味、観光産業の知識・技術を身につけようとする学習意欲と目的意識を持ち、観光業界への就職を目標としている人
- ☑基本的な生活習慣が身についており、他者のことを考えながら、主体的かつ協働的に行動できる人

主なカリキュラム

		1年生 前期	1年生 後期	2年生 前期	2年生 後期
学科	基礎	ホテル概論 接客心理学 国内運賃・料金計算	情報処理論 観光振興論 表現学	簿記及び会計学 経営学概論 公衆衛生学	-
	専攻	観光論 郷土観光論	AIリテラシー ★料飲業務理論I ★観光地理学	サービス理論 ★宿泊業務理論 ★観光事業論	ホテル経営学 調理理論 食品衛生学
実技	基礎	接客サービス実習 情報処理実習I	ワインリゾート演習 情報処理実習I	情報処理実習II 安全衛生作業法	情報処理実習II 安全衛生作業法
	専攻	国内観光資源 外国語会話I 外国語会話II	インターンシップ ★料飲業務実習I ★デスティネーション研究演習	インバウンド ★料飲業務実習II ★海外旅行実務	卒業研究 外国語会話IV 調理実習
一般教養		職業と社会I 保健体育	職業と社会II 保健体育	経済・社会概論	-

★はコース別授業

授業の特色

基礎を踏まえて専門性を高め、講義・インターン・フィールドワークを通じて現場で学びます。さらに、調査や分析、ビジネスプラン作成を通して観光課題を解決する力を養います。

ワインリゾート演習

食と観光は親和性が高く、世界的にも美食の旅が注目され、山梨でもワインや地元食材を使った料理を目的とした観光客が増えています。本演習は、ワインや食材の知識・調理法、イベントへの参加、先進地での学習を通じて、ワインに合うメニューの提案や食を通じた観光企画ができる人材を育成するプログラムです。



学外活動・PBL

衰退する地方部では、その打開策として観光振興や町おこし策のコンテンツや、イベントが行われています。観光ビジネス科でも、PBL（プロジェクト型学習、課題解決型学習）の一環として、コンテストやイベントに学生が参加し、観光庁長官賞や山梨県知事賞などを受賞、全国旅行業協会から感謝状を頂くなど実績を残しています。



インバウンド

観光産業では、外国人旅行者への対応も求められています。その重要性和日本人とは違う特性やアプローチ方法を理解するため、観光の現場に赴き、外国人へのインタビューなどを実践し、客観的でグローバルなもの見方や考え方を身につけ、適切なサービスや情報を提供するための知識・技術を習得します。



卒業研究

卒業研究では学びの集大成として、各自テーマを設定し、習得した知識・技術を活用し研究を行います。その結果を論文にし、プレゼンテーション技法を活用した発表を行います。



主なテーマ

- 「伝統工芸品×ぬい活の観光モデル」の提案とその有効性の検証
- 星野リゾートのペット婚にみる顧客囲い込みとブランド戦略の推進
- 東京ディズニーランドにおける世界観の構成要素と非日常体験の関係

社会で活躍する卒業生

私は学生時代のイベント運営を通じ「人を楽しませる喜び」に目覚めました。母が本校の社会人向け講座を受講していた縁もあり、夢を形にするため産短大への入学を決めました。

1年次は国家資格「国内旅行業務取扱管理者」の取得に向けた勉強が中心です。暗記量が多く苦労もありましたが、先生方の手厚い指導のおかげで無事に合格できました。後期からは観光の第一線で活躍するプロのお話を聞いたり、校外学習で各地を巡ったりと、現場の空気を感じながら、実践的な知識を深められたことが、深く心に残っています。

就職活動では、学内合同説明会での出会いがきっかけで、多くの方に愛される老舗旅館とご縁をいただくことができました。春からは、ここで得た知識を強みに、海外のお客さまへも山梨や日本の魅力を伝えていきたいです。産短大には一歩踏み出す「きっかけ」が至る所にあります。2年間という時間を大切に、皆さんの理想の将来へ繋げてください。応援しています！



稲葉さん

【2026年3月卒業】
駿台甲府高校出身
就職先:(有)湖南荘

生産技術科

[目指す職業]

機械設計 / 精密加工 / 機械制御

機械設計や精密加工などものづくりの 基盤となる機械系分野で 活躍できるエンジニアを目指す

機械の仕組みを考える「設計」、機械を作る「精密加工」、機械を動かす「制御」について学習し機械系エンジニアに必要な知識・技術を身につけます。

生産技術科は、主に機械加工や機械設計などものづくりの技術について学べる学科です。座学の時間に加えて、実習の時間が多いため実践的な学びをすることが出来ます。さらに基礎から学習していくため着実に成長できる授業内容となっています。機械のことをあまり知らなかった私も少しずつステップアップすることができ、今ではものづくりが一層楽しく感じられるようになりました。私の目標は、本校で学んだ技術を生かしながら、たくさんの人を支えることが出来る製品を作ることでできるエンジニアを目指すことです。

2年 須山さん

身につくチカラ

機械工学分野の課題解決力

設計・製造から制御までの一連の知識を駆使して、製造現場における課題を解決できる。

CAD/CAMによる機械設計・製造

コンピュータを使った機械設計・製造ができる。

金属部品の加工技術

汎用工作機械の加工技術をベースに、数値制御工作機械を操作して各種機械部品の加工ができる。

生産システム構築技術

複数の機械で生産システムを構築して、その動きを制御することができる。

学びのポイント

機械工学分野を基礎から学ぶ

幅広い機械工学分野を学んで社会で活躍するために、数学や物理などの基礎科目をはじめ、機械力学、材料力学、熱力学、流体力学に関する知識を基礎から時間をかけて学びます。

機械設計・精密加工・機械制御

モノづくり産業の基盤技術として、「CAD/CAMシステム」「精密加工」「FA生産システム」が挙げられます。これらの技術を基礎から学び、モノづくり全体を見通すことができる力を身につけます。

コミュニケーション力とプレゼンテーション力を磨く

FAシステム実習や卒業研究をとおして、仲間と相談しながら課題を解決したり、製作テーマに関する発表の機会を多く設けて、コミュニケーション力とプレゼンテーション力を磨きます。

求められる人物像

機械に興味を持ち、
積極的に知識・技術を学ぶことが
できる人を求めます。

- ☑ 機械・装置等の製作や動作に関する技術・技能習得に興味がある人
- ☑ 数学力があり、立体を把握する能力、想像力がある人
- ☑ 積極的な姿勢で、新しい発想や、他者への情報伝達のできる人

主なカリキュラム

		1年生 前期	1年生 後期	2年生 前期	2年生 後期
学科	基礎	材料力学 安全衛生工学	材料工学 機械力学	熱と流体の力学 生産工学I	生産工学II
	専攻	機械加工学I 数値制御I	機械加工学II 数値制御II	機構学 油圧空圧制御	測定法
実技	基礎	情報処理実習	AIリテラシー	機械工学実験	安全衛生作業法
	専攻	機械加工実習 機械設計実習	数値加工制御実習I 機械制御実習	数値加工制御実習II CAD実習	FAシステム実習 卒業研究
一般教養		職業と社会I 工業数学 I 英語 保健体育	職業と社会II 工業数学II 英語 保健体育	経済・社会概論	—

授業の特色

CAD/CAMシステムや数値制御工作機械など企業の製造現場で実際に利用されている多くの機械・機器を操作しながら勉強することができます。また、少人数制のため教員が学生一人ひとりの状況を確認しながら、適切な指導を行うことができます。

CAD/CAMシステム

工業製品の多くはコンピュータを使って設計・製造されています。コンピュータによる設計（CAD）、加工プログラムを作成（CAM）する力は機械系エンジニアに不可欠です。



自動化システムの設計・製作

機械工場をミニチュア化したモデルを組み合わせて、生産ラインを設計・構築する方法や各機器の制御方法を学び、生産ラインのオートメーション化に関する技術を習得します。



数値制御工作機械による精密加工

ミクロン単位の金属加工や部品量産に欠かせない数値制御（NC）工作機械の操作方法やプログラミングを学びます。



卒業研究

学習の集大成として個人やグループで機械装置を設計・製作し、その成果を発表します。



社会で活躍する卒業生

私は、将来モノづくりで社会の役に立ちたいと思い生産技術科に入学しました。入学当初は専門の知識や技術をほとんど持っていませんでした。しかし、先生方の懇切丁寧な指導により、CADを用いた設計や工作機械を用いた機械加工などを学び、機械検査や旋盤やフライス盤の技能検定にも合格することができました。

卒業研究では、1個のモータで4本の指を回転させることで物体の掴み方を変えることができるロボットハンドを製作しました。この卒業研究で、機械を製作するために必要な設計、加工組立、制御の一連の工程を体験することができました。

就職活動では、学校主催の就職ガイダンスで魅力的な就職先を見つけ、キャリアセンターによる面接指導のおかげで第一志望の企業から一発で内定をいただきました。この学校で身に着けた知識と経験を、就職してからの業務に活かす社会に貢献できるエンジニアを目指します。

松村さん

【2026年3月卒業】
相模原城山高校出身
就職先：富士航空電子(株)



電子技術科

〔目指す職業〕

組込みソフトウェア開発 / 回路設計
生産技術（電気・電子） / 設備保全

人工知能やロボットと共存する 近未来を支える電子工学分野で 活躍できるエンジニアを目指す

電子工学の専門知識と技術を学び、ハードとソフトを融合したシステムを設計・構築する力を養います。さらに、技術内容や自分の考えを文書や口頭で伝える基礎的なコミュニケーション力も身につけます。

高校での学習をきっかけに電子工学の技術をもっと深く学びたいと思い、産業技術短期大学の電子技術科を選びました。授業で電子回路を設計しながら、じっくり基礎を固める中で、技術が身についてきたことを実感しています。授業の一環として複数の企業でインターンを経験し、現場に触れたことで進みたい方向が自然と見えてきました。社会に出て力を発揮できるよう、電子技術科での学びを深めたいと思っています。その後は仕事や私生活でさまざまな環境に触れ、経験を広げながら成長していける技術者になりたいです。

2年 上小澤さん

身につくチカラ

工学系数学／工業系数学の専門科目への応用力

工学の分野で必要となる数学力を有し、専門科目に応用することができる。

電子工学分野の専門的な課題解決力

電子工学分野の知識・技術を有し、これらを駆使して電子工学分野の専門的課題を解決することができる。

電子工学システムに関するデザイン力

電子工学技術を生かし、ハードウェアとソフトウェアが融合したシステムをデザインして作り上げることができる。

エンジニアとしての総合的な力

自分の考えや技術的内容を書面や口頭で表現するコミュニケーション能力を身につけ、相手の考えを理解して議論を交わすことができる。

学びのポイント

数学を学び『考えるチカラ』を磨く

習熟度別の少人数制選択科目で、モノづくりに必要な数学（工学系／工業系）を学び「考えるチカラ」を磨きます。

ハードウェア技術とソフトウェア技術

ハードウェア（電子回路）からソフトウェア（マイコンプログラム）まで学び、これらを融合した電子工学システムをデザインする力を身につけます。

電子工学の基礎から より専門的な内容まで

数学力に基づく「考えるチカラ」を駆使して、電子工学の基礎からより専門的な内容まで学びます。



求められる人物像

数学をベースに電子工学を学びながら
考えるチカラを磨くことができる人を
求めます。

- ☑ 電子工学分野に知的好奇心を持ち、専門科目に真摯に取り組むことができる人
- ☑ 卒業後に、2年間学んだことを基にさらに発展させ、キャリアアップして、就職先で活躍できる人
- ☑ 数学力を駆使して、他者と協力しながら、専門的な課題を解決できる人

主なカリキュラム

		1年生 前期	1年生 後期	2年生 前期	2年生 後期
学科	基礎	★基礎解析I / 微分積分学 ★基礎線形代数I / 線形代数学I 電子現象と電子回路	★基礎解析II / 微分方程式 ★交流回路I / 複素数と電気回路 ★基礎数学演習I / 工学系数学演習I	★基礎微分積分I / ベクトル解析と電磁気学I ★基礎線形代数II / 線形代数学II 制御工学	★基礎微分積分II / ベクトル解析と電磁気学II ★基礎数学演習II / 工学系数学演習II 制御工学
	専攻	電子現象と計測I デジタル回路	電子現象と計測II アナログ回路I	★交流回路II / ラプラス変換と電気回路 アナログ回路II 電子回路製作技術	AI・IoTシステムデザイン IoTとセンサ工学 C言語プログラミング演習
実技	基礎	電気工学実験 電子回路実験 C言語プログラミングI及び実習	—	組込みプログラミング及び実習	—
	専攻	—	アナログ回路実験I デジタル回路実験I C言語プログラミングII及び実習	アナログ回路実験II デジタル回路実験II Pythonプログラミング及び実習	制御工学実習 AI・IoTシステムデザイン実習 卒業研究
一般教養		職業と社会I 英語 保健体育	職業と社会II 英語 保健体育 キャリアデザイン	経済・社会概論	—

★は選択授業

授業の特色

数学と技術をつなぎ、図面で未来を描く。

電子技術科では、電子工学に必要な数学と専門科目がつながるカリキュラムで、ものづくりに欠かせない“考える力”を育てます。習熟度別の少人数授業で、一人ひとりに合った学びができます。

アナログ／デジタル電子回路

図面を描きながら身につける設計技術

アナログ・デジタル回路を基礎から応用まで学び、実験で実際に回路を組んで動作を確認します。トランジスタやオペアンプ、論理回路を扱いながら設計・開発力を高めます。授業では図面を描いて仕組みを整理し、電子回路・制御・プログラミングを図式化して学ぶことで、現場で求められる“設計力”が自然に身につきます。



C言語／AIプログラミング

Python・AI につながる学び

C言語の文法と設計の基礎を身につけ、電子回路を制御する組込みプログラミングへと学びをつなげます。Pythonプログラミングでは、線形代数で学ぶベクトルや行列を使いながら、AIの基礎にも触れます。数学と連携した授業で、IT・AI分野につながる力を育てます。



シーケンス制御

自動化につながる制御技術

メカトロ装置(機械と電子を組み合わせた装置)を自動で動かす仕組みを学びます。スイッチやリレーを使った基本的な制御から、状態遷移図を用いたPLC(プログラマブル・ロジック・コントローラ)のラダープログラミングまで、実際の仕組みを理解しながら学習を進め、自動化技術の基礎をしっかりと習得できます。



専門技術と知識を数学の基礎から学ぶ

専門技術につながる基礎力

最新のテクノロジーや電子機器の仕組みは、実は数学が土台になっています。電子技術科では、専門科目と数学がしっかりつながるようにカリキュラムを組み、学生の習熟度に合わせて基礎から応用まで学べるようにしています。

数学が得意な学生 高校数学を発展させ、大学工学部と同じ内容(微分方程式・線形代数など)に挑戦できます。工学系数学統一試験「EMaT[®]」にチャレンジし、偏差値50以上を目指します。

基礎から学びたい学生 数学の基礎から段階的に学び、「数学検定2級」合格を目指します。少人数授業なので、質問しやすく、理解を深めながら進められます。

数学力を高めることで、電子回路・制御・プログラミングなどの専門技術がより理解しやすくなり、ものづくりに必要な“考える力”が育ちます。

※EMaTは工学系学生の数学力を測る全国試験です。

◆習熟度に合わせて選べる数学・専門科目

数学が得意な学生(発展)	基礎から学びたい学生(基礎)
微分積分学／微分方程式	基礎解析I・II
線形代数学I・II	基礎線形代数I・II
ベクトル解析と電磁気学I・II	基礎微分積分I・II
複素数と電気回路／ラプラス変換と電気回路	交流回路I・II
工学系数学演習I・II	基礎数学演習I・II

社会で活躍する卒業生

高校で学んだ電子工学をもっと深く学びたいと思い、産業技術短期大学校に進学しました。

入学前は「専門的な内容についていけるかな…」という不安もありましたが、講義では専門科目に必要な数学や基礎的なことから丁寧に教えてもらえるので、自然と理解できるようになり、自信もつきました。電子技術科は少人数で、先生にも質問しやすく、実験や実習では“手を動かしながら覚える”楽しさを実感できます。

2年次の卒業研究では、授業で学んだ知識を使って「カウンタ回路を用いた懸垂回数・時間測定装置」の製作に挑戦し、完成させることができました。就職活動では学校のガイダンスや面接練習がとても心強く、第一希望の企業から内定をいただきました。産業技術短期大学校で身につけた技術を、これからの仕事でもしっかり活かしていきたいです。



宮下さん

[2026年3月卒業]

富士北稜高校出身

就職先: エヌジーケーセラミックデバイス(株)

QUESTION 1

相談できる環境が整っています

短大だと就職活動もすぐ始まり乗り切れるか心配です。

Answer

就職支援は1年生の後期から始まります。キャリアセンターによる履歴書・エントリーシートの書き方や面接指導、外部講師を招いた模擬面接や就職ガイダンスの実施など、全力で就職活動をサポートしてくれるので、安心してください。



QUESTION 2

ゼロスタートでも大丈夫!!

入学してすぐに専門科目を勉強するのって少し不安だな。

Answer

在学生の約60%が普通高校等の出身で、専門科目をイチから学んでいます。少人数教育で一人ひとり丁寧に指導してくれるので、心配ありません。卒業後に社会で活躍できるよう、産業技術短大で2年間じっくり学びましょう。

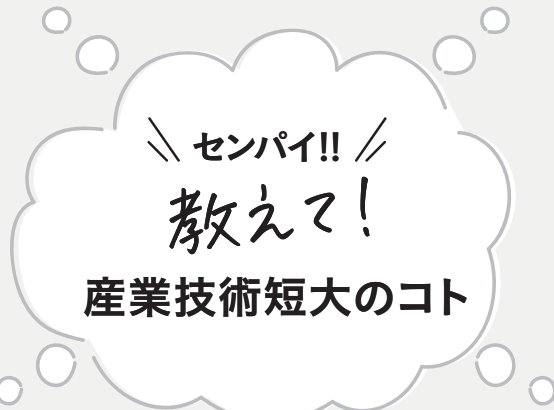


QUESTION 5

進学はできますか？

Answer

生産技術科・電子技術科・情報技術科では卒業後、さらに学びたい人は専門的な技術の習得が可能な職業能力開発大学校応用課程に進学することができます。応用課程卒業後は一般の大学の大学院への進学している方もいます。



QUESTION 3

学費の負担が気になります。

Answer

成績が優秀であるにもかかわらず、経済的な理由により授業を受けることが困難な学生等を支援する、入学科や授業料の減免制度、就学給付金制度があります。また、授業料などに充てる資金を融資する技能者育成資金融資制度もあります。さらに、特に成績が優秀な学生には、授業料等を免除する特待生制度もあります。

生産技術と電子技術の入学試験には女子枠があります

進学している先輩もたくさんいますよ



QUESTION 4

男性が多いイメージですが…？

Answer

観光ビジネス科では半数以上の学生が女性です。生産技術科や電子技術科、情報技術科でも女性が学んでいます。女性講師も活躍していて、わたしたちにとって、社会人、エンジニアとしてのロールモデルとなっています。



学費を負担してくれるサポートがあるよ



気になる産業技術短大生の日常

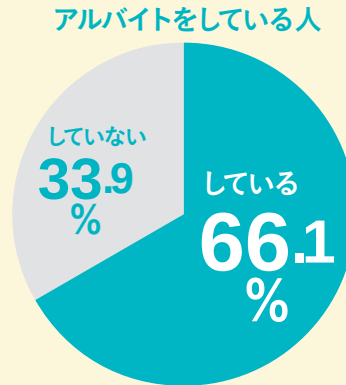
通学手段は？

電車 59.7%
自動車 30.6%
自転車・バイク 4.8%

塩山
キャンパス 塩山駅から徒歩 9分
駐車場・駐輪場あり

都留
キャンパス 都留文科大学前駅から徒歩 7分
駐車場・駐輪場あり

アルバイトはしていますか？



どんなバイトをしている？

飲食店
コンビニ
スーパー
ドラッグストア
宿泊施設
ガソリンスタンドなど

アルバイトは週何回？

週 1～2回 58.5%
週 3～4回 41.5%

入学後トモダチづくりエピソード



共通の趣味(ゲームなど)があった

ペアワーク

授業中に分からないところを聞いた

学校行事に積極的に参加した

勇気をだして話しかけた

先輩学生が企画してくれたランチ会

気づいたらトモダチになっていた

学校の帰り道



1日のスケジュール

- 7:30** 起床
朝は軽めのパン派
- 7:50** 移動(自動車+電車で学校へ)
駅から学校は徒歩10分、走れば5分。
- 8:40** 授業(1限・2限)
100分授業+10分休憩+100分授業
(授業の途中で休憩を入れる先生もいる!)
- 12:10** 昼休憩
ご飯を食べたら体育館へ
スポーツサークルメンバーとバレーを楽しむ
【電子レンジ・給湯器アリ】
あったかいお弁当が食べられる
カップ麺もOK!
【金曜日はパン屋さん】
ドーナツがめっちゃおいしい
もちろんパンもおいしい
- 13:10** 授業(3限+4限)
実習は2コマセットが多いかも
- 16:40** 授業終了
電車の時間まで、友達と時間をつぶす
【水曜日は3限で終了】
スポーツサークルに参加したり、他校の友達と出かけたり
学校外の時間も大切
- 17:10** 移動(バイト先へ)
- 18:00** バイト
バイトは週2・3日。夜ごはんは「まかない」で
- 23:30** 帰宅
バイトの日は少し遅め
- 24:00** 就寝

好きなものはサッカー
プレイするのも、見るのも好き
休日はヴァンフォーレの試合観戦
県外の試合も、応援しに行きます!



情報技術科1年 小林さん

イベントカレンダー Event Calendar

4

APR.

- 入学式
- オリエンテーション
- 前期授業開始

5

MAY

- 春季スポーツ大会
- 美化活動

6

JUN.

- 創立記念日

7

JUL.

- 夏休み

8

AUG.

- 夏休み

9

SEP.

- 前期末試験
- 秋休み

10

OCT.

- 後期授業開始
- 秋季スポーツ大会
- 産技祭(学園祭)

11

NOV.

- 美化活動
- 冬休み

12

DEC.

1

JAN.

- 模擬面接
- ビジネスマナー講座

2

FEB.

- 卒業研究発表会
- 後期末試験

3

MAR.

- 卒業式
- 学内就職ガイダンス
- 春休み



入学式



スポーツ大会



学園祭



模擬面接



就職ガイダンス



卒業式

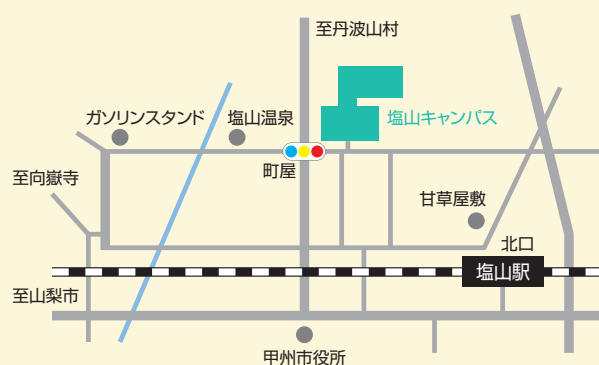
キャンパス紹介 Campus Introduction

塩山キャンパス



〒404-0042 山梨県甲州市塩山上於曾1308
TEL 0553-32-5200 (代)

JR塩山駅
北口から
徒歩9分

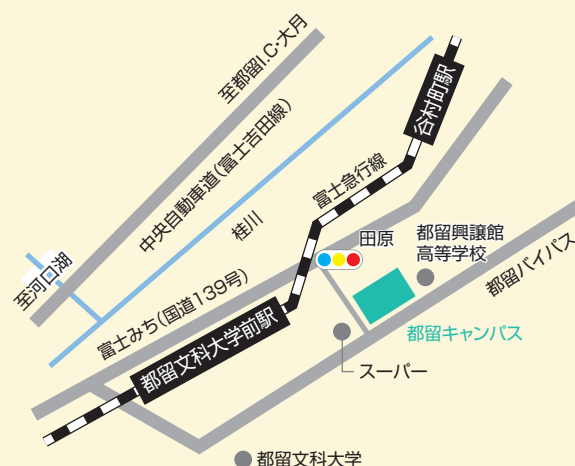
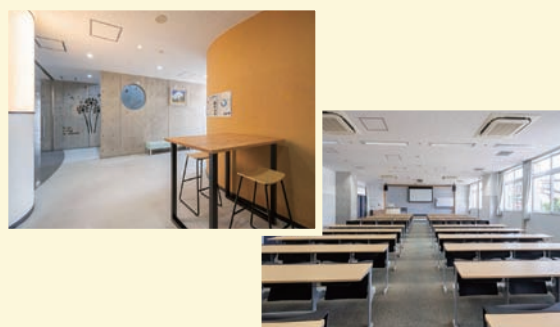


都留キャンパス



〒402-0053 山梨県都留市上谷5-7-35
TEL 0554-43-8911 (代)

富士急行線
都留文科大学前駅から
徒歩7分



令和9年度 入試ガイド

■アドミッション・ポリシー

本校の目的及び各学科の学習内容を理解し、強い学習意欲と目的意識を持った人を求めます。

【具体的には】

- ・機械電子・情報通信・観光といった専門分野に強い関心があり、知識・技術の習得に意欲のある人
- ・自らが主体的に考え、課題に挑戦し、柔軟な発想力で新たな価値を創り出そうとする人
- ・他者とのコミュニケーションを大切にし、広い視野を持ち、地域産業の発展に貢献しようとする人

■本校の教育理念(目的)

産業技術の高度化・情報化が進展する中で、幅広い専門知識と高度な技術や、豊かな創造力と判断力を兼ね備えた実践技術者を育成し、本県の産業及び経済の発展に寄与することを目的とする。

■募集定員 [入学検定料: 18,000円]

科名	生産技術科		電子技術科		情報技術科	観光ビジネス科	合計
キャンパス名	塩山	都留	塩山	都留	塩山	塩山	
定員	20名	15名	30名	15名	30名	20名	130名

■入試制度について 各入試制度の詳細については、学生募集要項でご確認ください。

推薦入学試験日程

出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
令和8年9月3日(木)～9月25日(金)	10月7日(水)	10月21日(水)	10月26日(月)～11月10日(火)

推薦	選考方法	学力試験	
高等学校長推薦	書類審査、学力試験および面接試験	生産技術科 電子技術科 情報技術科	観光ビジネス科
		数学Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ
高等学校長推薦(女子枠)	書類審査、面接試験	※対象学科は生産技術科と電子技術科 ※高等学校長推薦との併願も可	
自己推薦	書類審査、学力試験および面接試験	生産技術科 電子技術科 情報技術科	観光ビジネス科
		数学Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ
事業主推薦	書類審査、小論文および面接試験	—	

※事業主推薦は、山梨県内の事業所に令和9年3月31日までに1年以上勤務することとなり、事業主の推薦を受けていることなどが出願資格となります。

一般入学試験日程

	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
前期	令和8年11月16日(月)～12月9日(水)	12月17日(木)	12月24日(木)	12月28日(月)～令和9年1月14日(木)
後期	令和9年1月5日(火)～1月22日(金)	1月29日(金)	2月5日(金)	2月10日(水)～2月24日(水)
再募集	令和9年2月15日(月)～3月2日(火)	3月5日(金)	3月10日(水)	3月15日(月)～3月23日(火)

※再募集を行わない場合もあります。(出願期間が近くなりましたら、ホームページでご確認ください)

【選考方法】 学力試験、面接試験

【学力試験】 生産技術科、電子技術科、情報技術科・・・数学Ⅰ 観光ビジネス科・・・英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ

学生募集要項(入学願書)について

学生募集要項(入学願書)は、オープンキャンパスや個別見学会で入手することができます。
ご希望の方には郵送しますので、インターネットからご請求ください。

入試情報は
こちらから



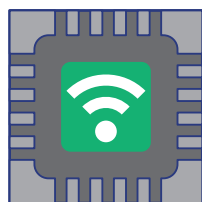
山梨県立産業技術短期大学校

オープンキャンパス 2026

ロボットもAIも観光も！
山梨で未来のプロを目指そう



入試ガイド
オープンキャンパス

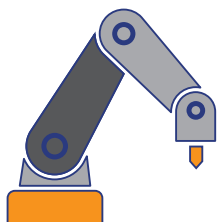


電子技術科

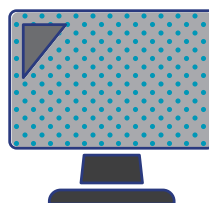


観光ビジネス科

生産技術科



情報技術科



塩山キャンパス

山梨県甲州市塩山上於曾1308
TEL 0553-32-5200(代)

6/7 日

7/12 日

7/28 火

8/16 日

10/25 日

都留キャンパス

山梨県都留市上谷5-7-35
TEL 0554-43-8911(代)

7/26 日

8/22 土

お申し込みは不要です。
詳細は、ホームページをご確認ください。

【お問合わせ】

教務学生課 TEL.0553-32-5201 kyomu@comm.yitjc.ac.jp

ホーム
ページ



個別見学会

夏休みや高校の授業が早めに終わる日などに、少人数で学校見学してみませんか。

実施内容： 学校・学科の概要説明、施設見学、講義・実習見学

開催日程： 随時（土日祝日を除く）

申込方法： 電話・ホームページからお申込みください。お申込みいただいた方に、日程について連絡をします。

山梨県立産業技術
短期大学校



————— <https://www.yitjc.ac.jp>

教務学生課 TEL.0553-32-5201
kyomu@comm.yitjc.ac.jp



■やまなし森の印刷紙
山梨県有林からの木材が
使用されています。